

5月に 「美しき5月に」 を聴こう!

～シューマン&ショパン生誕200年に寄せて～

2010
5/18(火)

開演／19:00(18:30開場)

会場／エル・パーク仙台 6F スタジオホール

出演者／田原さえ(ピアノ)

佐藤淳一(テノール)



曲目／R.シューマン「詩人の恋」作品48全曲
—以下ピアノソロ—

「夜に」作品12-5

「トロイメライ」作品15-7

F.ショパン 「雨だれ」作品28-15

「華麗なる大円舞曲」作品34-3

ワルツ 作品64-2

バラード 第1番 作品23

■プレイガイド(チケット取扱い)／ヤマハミュージック東北仙台店・カワイミュージックショップ仙台・藤崎・仙台三越

チケット／一般 3,000円(当日3,500円) 学生(大学生以下) 2,000円(当日2,500円) 〈全席自由〉



*Im wunderschönen Monat Mai,
als alle Knospen sprangen,
da ist in meinem Herzen
die Liebe aufgegangen.*

素晴らしい美しい月、五月に
あらゆるつぼみが一気に開いたとき、
ぼくの心にも
愛がほころんだ。

*Im wunderschönen Monat Mai,
als alle Vögel sangen,
da hab' ich ihr gestanden
mein Sehnen und Verlangen.*

素晴らしい美しい月、五月に
あらゆる鳥が歌ったとき、
ぼくは彼女に打ち明けた、
あこがれる思いと望みとを。

田原さえ(ピアニスト)

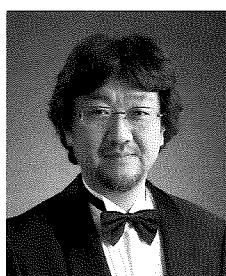


仙台市出身。武蔵野音楽大学・同大学院を経て、90年ザルツブルグ・モーツアルデウム音楽大学修了、オーストリア政府芸術修士を取得。同大学ではピアノ室内楽及びドイツ歌曲の解釈と伴奏法を専攻し、88年にはザルツブルグにおいてG.スザー氏のリサイタルでの伴奏者に抜擢される。帰国後はオーケストラとの協演をはじめ、ソロ、室内楽、伴奏と幅広い演奏活動を行っている。

92年以来、東京と仙台とで行うリサイタルは11回を重ねた。また、ザルツブルグでのI.ハッセ(フルート)とのデュオ・リサイタルや、ベルリン弦楽四重奏団、P.L.グラーフとの共演など国際的にも活躍中。2008年6月にはプラハ放送交響楽団との協演も行った。また、公開レッスンなどでの通訳も数多くなしている。

78年、第22回全東北ピアノコンクール第1位及び文部大臣賞受賞。平成14年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。平成15年度には仙台市市民文化事業団主催による「Classic Live For You」のプロデュースも手掛けた。第2回、第3回仙台国際音楽コンクールではチャレンジアーズライヴで共演。また、「魅惑のバロックダンス」(3回シリーズ)や仙台バッハゼミナールを主宰するなど、最近は仙台を中心に様々な音楽活動を展開している。現在、昭和音楽大学及び尚絅学院大学女子短期大学部、常盤木学園高等学校にて後進の指導にあたっている。宮城県芸術協会、仙台バッハアカデミー、仙台日壇協会会員。

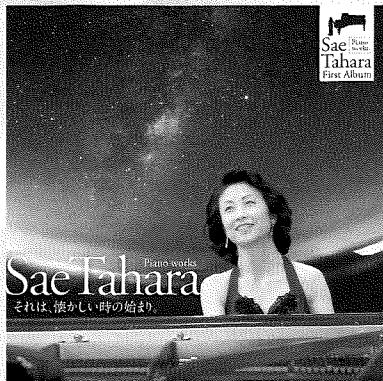
佐藤淳一(テノール)



東京藝術大学声楽科卒業。同大学院修士課程修了。故藤村晃一、故酒井弘、吉岡巖の諸氏に師事。また1990~91年、ミュンヘンにてアダルベルト・クラウス氏に師事。ドイツより帰国後は、宗教曲のスペシャリストとして活動を続けている。現在までに、バッハのマタイ受難曲やヨハネ受難曲、ヘンデルのメサイヤ、モーツアルトの

レクイエムを始め、様々な宗教曲のソロを務め、好評を博して来た。また、1992年より仙台オペラ協会のメンバーとなり、年一回の本公演では、テノールの主要キャストを歌ってきた。演目では、カルメン「ドン・ホセ」、椿姫「アルフレード」、蝶々夫人「ピンカートン」、魔笛「タミーノ」、コジ・ファン・トゥッテ「フェランド」役等で出演。2008年度公演ラ・ボエームでは、2日連続でロドルフォ役を見事歌い通したこと特筆に値する。現在、尚絅学院大学表現文化学科教授。オルガンとカンタータの会代表。仙台オペラ協会芸術監督・演奏部会員代表。宮城県合唱連盟副理事長。宮城県芸術協会会員。宮城県芸術選奨新人賞ならびに芸術選奨受賞。

Coming soon!



待望のピアノソロCD

田原さえ

近日
発売

FIRST ALBUM

『それは、懐かしい時の始まり。』

¥2,500(税込)

収録曲

R.シューマン『子供の情景』作品15

F.ショパン『24の前奏曲』作品28 ほか

お問い合わせ

MHK'S 090-8922-4676 mike.j-boy13jsh@nifty.com



ACCESS

エル・パーク仙台

〒980-8555 仙台市青葉区一番町4丁目11番1号
141ビル(三越定禅寺通り館) 5階・6階
TEL.022-268-8300 FAX.022-268-8304

開館時間／午前9時から午後9時30分まで
休館日／年末年始(12月29日～1月3日) 月2回保守点検日
アクセス／地下鉄：仙台市営地下鉄南北線
勾当台公園駅下車(南1番出口より地下道で連結)
※仙台駅から泉中央駅行きで2駅
バス：「商工会議所前」または「定禅寺通市役所前」下車

MHK'S

上質な音楽を通じて人と人とのつながりの大切さを見つめ直し、音楽と共に新しく楽しい出会いを創り出そうとする音楽プロデュース集団です。

仙台バッハゼミナール SENDAI BACH SEMINAR

J.S.バッハの作品の解釈と演奏研究によりその音楽への理解を深めることを目的として、2001年4月に発足。現在は『平均律クラヴィーア曲集』第II巻の分析を課題とし、ほぼ3週間に1度のペースで会員が持ち回りでゼミを行っている。06年10月～09年1月に、第I巻全曲についての研究発表会を行った。【代表：田原さえ】

仙台バッハゼミナール

検索